みさき

16号

美咲町議会だより　2009年５月10日発行

ツツジ色鮮やか！笑顔も咲く　春の１日（三休公園）

主な内容

●新議員のまちづくりへの抱負　議会の構成決まる ―― 2～4

●重要施策は少子・高齢化対策　町長施政方針 ―― 5

●21年度予算を審議　予算特別委員会の報告 ―― 6～7

●６人が町政を問う　一般質問 ―― 10～15

〒709-3717　岡山県久米郡美咲町原田1735　　『美咲町議会だより16号』の印刷部数は6,400部、経費は１部34円

発行：岡山県久米郡美咲町議会　編集：議会広報編集特別委員会　TEL(0868)66-1128　FAX(0868)66-2038

新議員 まちづくりへの抱負

三船勝之議長

美咲町が合併して四年。地域格差、閉塞感がある中、我々議会は地域の声を十分に聞き、町の執行部と対話をしたい。町民と一体となり、美咲町が元気で明るく、住みよい町になるよう頑張ります。

下山和由副議長

四期当選の栄を賜り光栄の至りです。今日までの経験を生かし、公平な町政への目配り、また町民の代弁者として皆様の声を議会に反映させます。皆様から信頼される議員にさらなる精進を重ねます。

金谷髙子議員

合併して四年、旧三町の歴史や文化の個性を生かし元気なまちづくりに取り組みたい。高齢者の生活や安全・安心なまちづくり、若者の住みよいまちづくり、美咲町の未来に責任ある政治をしていきます。

松田英二議員

初めて議会に立たせていただく者として、町民の目線に一番近い立場で町政に新しい風を吹き込み、美咲町の発展に貢献できるように努力します。皆様方のご指導をよろしくお願いいたします。

決意も新たに（４月13日　当選証書授与式）

江原耕司議員

私は、希望と活力ある美咲町をつくるため、地元の農業・商業を活性化させ、皆様の声を町政に反映させるべく精一杯働く所存です。皆様の尚一層のご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

林田　実議員

選挙を終えて、改めて身の引き締まる思いです。私は議員の責務とは地域の声を聞くことだと自負してます。『大きな耳を持った議員』となるよう努力します。今後益々のご指導をお願いいたします。

岩野正則議員

町財政は大変厳しい状況です。事業に優先順位をつけなくてはなりません。教育・安全の充実、高齢者・障害者の方への優しいまちづくり、緊急雇用対策の促進を柱に、主役は町民でガンバリます。

染山朝子議員

住民が主役のまちづくりに力を尽くしたい。住民の声をしっかりと聞き、一人ひとりの声が生かされ、弱者に光があたる行政を目指します。住民が安心して暮らせるよう一生懸命に頑張ります。

角南憲一議員

昨年の8月と今回、わずかな間に二回の選挙でした。多くの方との出会いがあり、切望や懸案事項を拝聴しました。民意が重視される町政の確立に全力を傾注する所存であります。

小島洋征議員

行財政改革を進めることにより、現行の少子化対策・高齢者対策のさらなる充実に努めます。また、地域社会の活性化には農林業の活性化は不可欠。農業問題に積極的に取り組みます。

松島　啓議員

今後の四年間は、町の将来像を描きながら確実に合併効果を出さなければなりません。真実一路、皆さんと行政とのパイプ役に徹し、元気な地域・まちづくりに頑張ります。よろしくお願いいたします。

岡田　壽議員

百年に一度といわれる嵐、最優先すべきは住民のくらし。多様化した町民の生活環境や要望に今こそ、きめ細やかな対策が求められています。安心してくらせる地域づくり、まちづくりに努めます。

貝阿彌幸善議員

町政に対する期待の大きさを改めて強く感じました。三十七年間の消防活動で培った奉仕の精神と十年間の議員経験を生かし頑張ります。強い意志で行政をしっかりチェックし、町民皆さんの期待に応えていきます。

山本宏治議員

議会の内容を町民に報告し地域の声に素早く対応し、対話と福祉に努める。特に高齢者が安心できるまちづくり、地域の方と防災、水害、主要道などの整備、若者には住んでよかった子育てしやすいまちづくりを。

草苅良明議員

この度は、誠にありがとうございました。

新町長の元、一丸となって福祉、教育、農業・工業・商業等活力ある美咲町のために皆様方との連携に努め、皆様方の声を町政に反映するよう頑張ります。

日神山定茂議員

美咲町二期目のスタート。財政難の中での行政運営、議会の役割りが問われています。町の現状を十分説明し、町民と一体となったまちづくり、地域が元気になるよう役に立ちたいと考えています。

議会の構成などを熱心に審議（４月27日の臨時会）

議会の構成決まる

三船勝之議長、下山和由副議長に

4月27日臨時会が開催され、議長、副議長、各委員が選ばれた。

◎委員長、○副委員長

議長
三船勝之

副議長
下山和由

常任委員会

総務委員会
◎貝阿彌幸善
○岡田壽
金谷髙子
松田英二
江原耕司
三船勝之

民生教育委員会
◎松島啓
○染山朝子
林田実
小島洋征
下山和由

産業建設委員会
◎山本宏治
○角南憲一
岩野正則
草苅良明
日神山定茂

議会運営委員会
◎日神山定茂
○金谷髙子
染山朝子
山本宏治
松島啓
貝阿彌幸善

議会広報編集特別委員会
◎松田英二
○小島洋征
金谷髙子
岩野正則
草苅良明
松島啓

各組合議会議員

津山地区農業共済事務組合
草苅良明
岡田壽

久米老人ホーム組合
金谷髙子
松田英二
江原耕司
松島啓
日神山定茂
貝阿彌幸善

柵原吉井特別養護老人ホーム組合
岩野正則
染山朝子
角南憲一
下山和由

津山圏域西部衛生施設組合
小島洋征
日神山定茂

勝英衛生施設組合
林田実
下山和由

津山圏域衛生処理組合
小島洋征

柵原、吉井、英田火葬場施設組合
角南憲一
草苅良明
下山和由

津山圏域消防組合
山本宏治
貝阿彌幸善

津山広域事務組合
林田実
岡田壽

県中部環境施設組合
三船勝之
山本宏治

津山圏域資源循環施設組合
三船勝之
日神山定茂

県広域水道企業団運営協議会委員
三船勝之

美咲町消防委員
松田英二
江原耕司
松島啓

景気対策に3億7千万円

臨時会

2月17日

一般会計補正予算 6億6102円増額 総額116億3675万円

歳入は、景気対策に地域活性化・生活対策臨時交付金三億七千万円を追加。使い道は、生活道路整備、公用車整備など。

また、定額給付金事業二億七千九百万円を追加。4月下旬から給付する予定。

第二子以降の就学前児童に一人当たり三万六千円を支給する子育て応援特別手当八百九十五万円も計上した。

これらはすべて国の景気対策として実施されるもの。早急な実施が求められる。

医療費無料化 高校生まで拡大

今まで中学生までが対象だった「乳幼児および児童生徒の医療費給付事業」の対象を高校生までに拡大するため、条例を改正した。ただし、23年3月31日までの期限付き。一千万円の予算を予定している。

津山圏域のゴミ処理枠決まる

津山圏域二市四町一村で検討してきた圏域のゴミ処理だが、美作市、西粟倉村の脱退で津山市、鏡野・勝央・奈義・美咲町の一市四町で運営することに決定した。名称は「津山圏域資源循環施設組合」。

建設費は人口割、維持管理はゴミ量割などとする組合規約を可決した。

21年度重要施策

3月定例議会

若者定住・弱者救済に 少子・高齢化対策を実施

奥村町長施政方針

定例会が、3月3日から17日までの15日間開催された。町長改選期のため、骨格予算とする21年度一般会計当初予算九十七億二千二百万円など予算案件五十二件、条例案件など二十七件が上程された。全会一致で承認し、可決した。町長の施政方針は次のとおり。

骨格予算（21年度当初）97億2千2百万円 前年比6・1％減

一般会計

4月の町長・町議会議員選挙の実施により、当初予算は骨格予算とし、工事費などの建設事業費は抑えている。予算は選挙後に再調整する。

骨格予算ではあるが、中央・旭・柵原地域が共に発展するよう、振興計画の実現のために「協働のまちづくりの事業費」など重要な施策は盛り込んだ。

（関連記事6、7ページ）

景気対策 早急に実施

2月17日の臨時会で国からの地域活性化・生活対策臨時交付金事業である三億七千万円の予算が議決された。

各種事業を早急に実施し、雇用確保、景気の安定に努めたい。

（関連記事4ページ）

柵原地域 幼保一元化で 児童館を設置

柵原地域の幼保一元化により、4月1日から二つの幼稚園が保育園となった。幼稚園では預かり学童保育ができないため、新たに吉ケ原へ柵原児童館を設置する。

（関連記事16、17ページ）

重要施策

各種事業で 少子・高齢化対策に努める

「少子化ストップ宣言の町」にふさわしく、各種の少子化対策事業を実施し、若者の定住促進に努めたい。

また、高齢者や障害者など社会的に弱い立場にある人には美咲版コロバン体操とあわせ「健康づくり」「自立支援」など、弱者救済に努めたい。

福祉事務所 4月から 開始

20年度に県と人事交流をし準備を進めてきた福祉事務所の業務が4月から始まった。

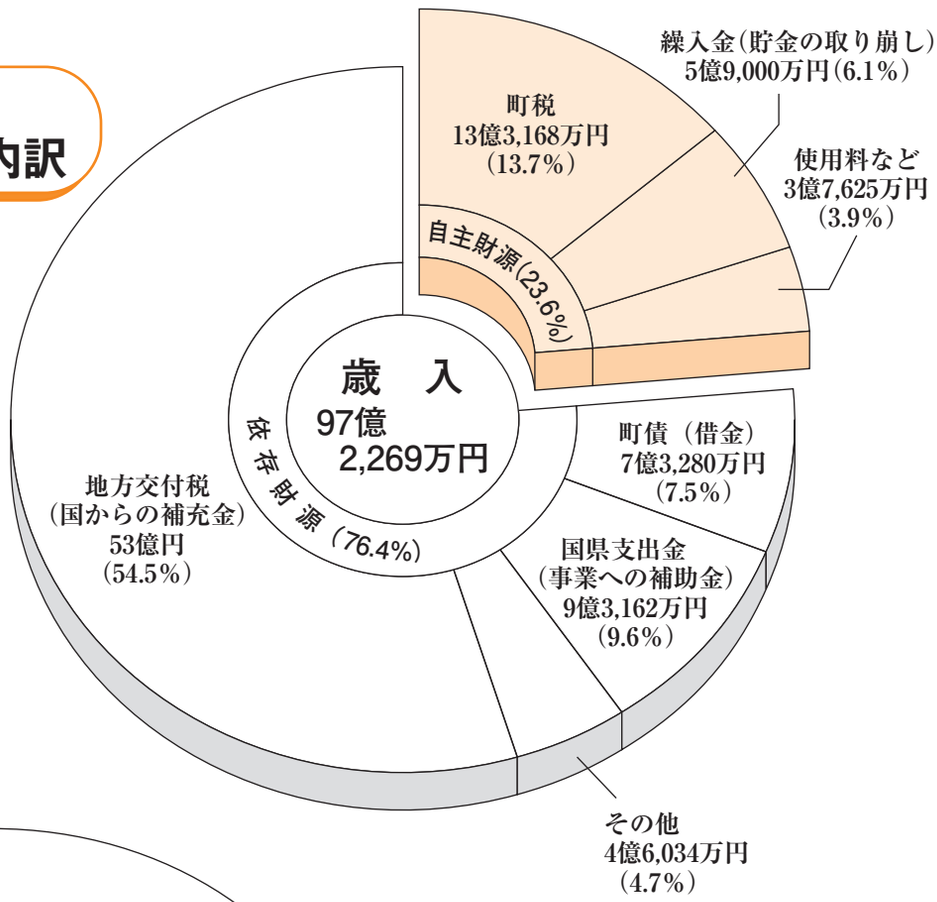
県下の町村に先駆けて立ち上げた福祉事務所の開設で、生活保護、児童扶養手当などの決定・支給などの事務処理が県に申請しなくても町でできるようになった。福祉サービスの向上につなげる。

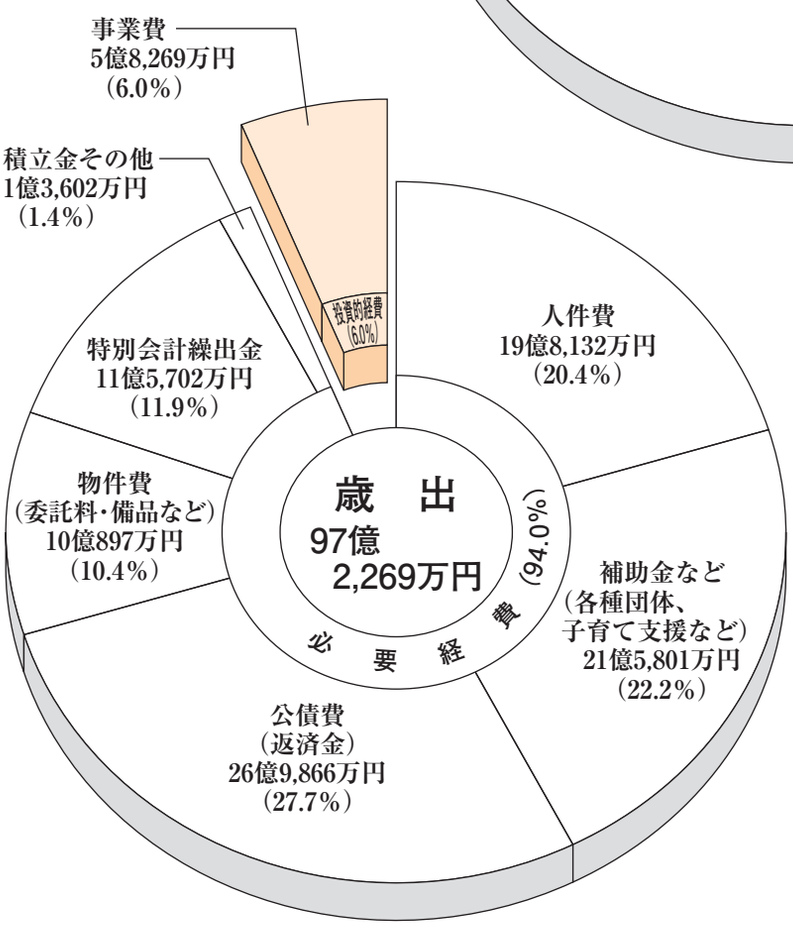
手続きがスムーズに　本庁１階の福祉事務所

21年度予算
重要施策の選択と計画的な予算配分で

前年比6.1％減　一般会計　97億2,000万円
前年比8.8％減　27特別会計　61億3,000万円

一般会計 歳入歳出予算の内訳





特別会計の予算内訳

（単位：万円）

みさきネット事業		10,891
町営バス運行事業	3会計	6,826
国民健康保険事業		183,212
老人保健事業		491
介護保険事業		172,833
後期高齢者		23,313
簡易水道事業	7会計	74,334
下水道事業	3会計	127,247
その他	9会計	13,955
27特別会計の合計		613,102

徹底した行政改革で効率的な住民サービスを

予算特別委員会

二日間の日程で21年度当初予算案を慎重に審査し、全会計とも原案のとおり承認した。

町長・町議会議員選挙が4月に行われたため、当初予算は骨格予算としているが、緊急を要する事業や重要施策はすべて計上されている。そのほかは、選挙後に補正する。特に、少子高齢化対策と住民福祉の向上に努めた予算である。

一般会計は百億円を割り込み九十七億円、また、特別会計は総額六十一億円、あわせて百五十八億円で、昨年より十二億円の減額。無駄を省いた予算編成に努力の跡がうかがえるが、依然、厳しい財政状況に変わりない。中期・長期財政試算では毎年二億円から六億円の財源不足が生じる見通し。効率的なサービスができるよう徹底した行政改革を推進するよう意見を付した。

予算特別委員会での主な質疑

まだか 緑花公園の分譲地販売

問 緑花公園付近の分譲地の販売はまだか。また販売価格は。

答 舗装などの工事の完了は8月末の予定。7月頃から購入希望者の募集をしたい。販売価格はまだ決まっていない。

問 福祉事務所の設置経費の財源は。

答 国庫負担金が四分の三、残りは特別交付税に算入される。

肺炎ワクチンの助成は

問 肺炎予防ワクチンの接種助成は何人分か。

若者定住対策

答 一人当たりの予防接種の料金は一万円程度かかる。四千円を町で助成する。人数枠はない。

問 少子化・若者定住・育児支援対策の対象者数は。

答 少子化対策は二百四十世帯、若者定住対策は四十人、育児支援対策は三百人。

後期高齢者医療制度 国保会計に影響は

問 後期高齢者医療制度の導入で、国民健康保険会計に影響はあるか。また、20年度決算で赤字が見込まれるが、その主な要因は。

答 被保険者の減少により影響がある。20年度は一億円の基金繰入金を見込んでいる。

赤字の要因は、老人保健医療費拠出金が後期高齢者支援金に変わり支出額は減少しているが、被保険者の減少で、保険税収入が大幅に減少したためと考えられる。

問 地域リーダー養成講座の内容は。

答 内容は未定だが研修が主体。

問 独居老人の安否確認の方法は。

答 民生委員が毎月一回は訪問。緊急通報装置の使い方も指導している。

もうすぐ完成 販売も近い（緑花公園付近の分譲地）

常任委員会から

総務

一般会計補正予算 1億3362万円減額

条例改正十八件、20年度一般会計・特別会計補正予算五件と陳情一件が付託され、審査の結果、全会一致で承認した。

◎20年度補正予算

一般会計

一億三千三百六十二万円を減額し、総額を百十五億三百十六万円とするもの。

歳入の主なものは、町税千五百四十九万円の減額、繰入金一億七十四万円の減額、町債千二百七十万円の減額など。

歳出の主なものは、総務費の二千四百七十八万円の減額、消防費八百七十五万円の減額など、事業の確定によるもの。

問 エイコンのグラウンドゴルフ場の管理を使用者に委託してはどうか。

答 以前、話しがあったが保留になっている。

問 町バス、福祉バスの路線変更の要望をよく聞くが、見直しできないか。

答 乗車率などを考えて検討したい。

問 公用車購入の入札に参加する業者は、指名願いが必要か。

答 必要ない。民間車検業者が参加している。

問 みさきテレビの放送内容を番組審議委員会で検討しているか。

答 問題が起きた時に審議する。

問 みさきネットの特別会計へ21年度に一般会計から三千六百二十万円を繰り入れする予定。運営費の確保に、みさきテレビの番組で企業・商店などのコマーシャルをしてはどうか。

答 不可能ではないが、宣伝する業者の選択が難しい。

問 美咲霊園（打穴西）の使用者からの管理料、年額六千円の使い道は。

答 清掃費（墓地以外）、トイレの維持管理費である。百五十四区画中二十九区画が販売済み（4月末現在）。

使用者を募集中の美咲霊園（打穴西地内）

民生教育

一時預かり保育室 増設プレハブを購入

かめっこ保育園

付託された九議案を関係課長の出席を求め審査し、承認した。

◎20年度補正予算

一般会計

柵原東小学校浄化槽のフェンスの施工費四十九万円、かめっこ保育園一時預かり保育室のプレハブを19年度リースしていたが、20年度で購入するため、その費用百九十一万円、グループホームのスプリンクラー設置の補助金二百六十六万円などである。

定員オーバーで増設の一時預り保育室（かめっこ保育園）

国民健康保険特別会計

高額医療費などの増加により、療養給付費等交付金一億千五百八万円の追加など。

介護保険事業特別会計

国の交付金千二百五十四万円を受け、介護従事者処遇改善臨時特例基金を創設し積み立てる。

（関連記事16ページ）

後期高齢者医療特別会計

保険料の確定により広域連合へ六百七十八万円の負担金を増額するもの。

ほかの特別会計は事業の確定による調整。

問 あさひが丘共同生活支援事業は、どのような事業か。

答 19年度に一人暮らしの人が入居できる居住棟を整備した。

今後、町と社会福祉協議会で管理し、入居希望があれば活用したい。

問 成年後見人制度で、後見人の責任が問われている。協力体制が必要と思うが対応は。

答 必要である。社協やNPO、保護者とも協力し進めたい。

問 普通徴収と特別徴収で納める保険料に差はあるのか。

（関連記事13ページ）

答 保険料は同じである。

問 保育園の人件費を減額しているが運営に支障はないか。

答 体制に変更はない。

問 中央中学校の建設計画の現在の状況は。

答 十一社に設計の構想を依頼、それを審査委員会（専門家を含む）で審査し設計業者を決定の後、基本設計の委託契約をする。

産業建設

国の緊急経済雇用対策で農道舗装費を追加

付託された十五議案を審査し、承認した。

◎20年度補正予算

一般会計

主なものは、西川上の小規模給水助成事業七十万円、個人向け太陽電池発電の補助金十万円、二上山荘の10月までの指定管理委託料五十六万円、猟友会駆除班への有害鳥獣駆除助成金百七十万円、緊急経済雇用対策、農道舗装費七百八十一万円の追加など。

水道工事が進む　西川上地区

統合簡易水道事業特別会計

西川簡易水道の新設改良費を21年度へ繰り越すもの。

中央簡易水道事業特別会計

夏季の水不足に県広域水道企業団から受水した代金百十万円の追加など。

大坪和簡易水道事業特別会計

町道友綱線改良工事による仮設管リース代四十六万円の追加など。

下水道事業特別会計

国の地域活性化・生活対策臨時交付金を受け、飯岡・吉岡地区の下水道台帳整備費二千七百四十万円の追加など。

ほかの特別会計は、事業の確定による減額補正。

■道路の認定など

道路の認定六路線、変更二十六路線、廃止四路線を承認。

区域外道路線の認定は、高下地内の一部を美作市道とするもの。現地を確認し承認した。

問 町内に未給水地区が残っているが、今後の対応は。

答 小規模給水助成事業で対応したい。

問 下水道台帳作成の予定は。

答 地図情報を利用して台帳を整備する。飯岡・吉岡農業集落排水に続いて吉ケ原・中央地域の公共下水道も順次行う。

問 農業、林業、畜産業への補正が少ないが状況を把握しているか。

答 現状を把握し、国・県の助成も踏まえ今後検討する。

問 国道429号線バイパス（旭地域）の進み具合は。

答 本線部分の用地取得が完了、現在進入路の地権者と協議中。

問う 一般質問

質問 合併して４年 今後の政策課題は

答弁 少子高齢化対策 引き続き課題

貝阿彌幸善 議員

問 合併して四年が経過、各地域九会場で行政懇談会を行い町民と話し合った中で、今後の政策課題は何だと考えるか。

答 **奥村町長**

地域懇談会へは、約五百四十人の参加があった。町民から生の声が聞けた。今後の施策に生かしたい。

また、町民に町の現状を知らせるよう努めたい。

今後の政策課題は、少子高齢化対策である。

19年度から健康増進課を設け、高齢者や弱者の自立支援に健康づくりを最大のテーマとし取り組んできた。

また、近隣市町村にはない美咲町独自の「子育て支援プラン」にも取り組み、出生数の増加にもつながった。

財政は厳しいが、ゼロから事業を見直し、21年度も高齢者や弱者が安心して暮らせ、子どもを生み育てやすい環境づくりを進めていく。

「いち、に、さん」足、腰丈夫に（コロバン体操）

質問 入札の最低制限価格を上げられないか

答弁 20年12月から行っている

不況で公共工事も激減

問 厳しい財政状況だが、景気対策に公共工事の入札の最低制限価格を上げられないか。

答 **奥村町長**

20年12月から入札の予定価格の見直しと最低制限価額を上げた。

景気が回復するまで二、三年間は続けていきたい。

財政が厳しくなれば、公共工事の件数、工事費も落ちてくる。ソフト面のサービスはできるが、ハード面のサービスには限界がきている。自分でできることは自分でやる、行政でなくてはできないことは何か、区分する必要がある。町民に理解していただけるようコミュニケーションを図りながら、財政の健全化を図りたい。

町政を

質問 IP電話の加入促進とテレビ利用料の減額を

答弁 全戸加入を呼びかけ投資効果を出す

寒竹　壽 議員

問 総額約三十五億円の巨費を投じて町内に布設した光ファイバー網、山村でも都会と同様に情報が得られ、テレビの難視聴も解消でき喜ばしい。

合併した以上、全町民の一体感がほしい。みさきネットを活用し町内全世帯の電話料が無料となり、テレビ使用料も無料となれば、わが町の自慢・誇りとなり、一体感につながる。

ＩＰ電話（町内通話が無料）とケーブルテレビの積極的な加入への促進を望む。

また、加入推進の観点からケーブルテレビの利用料を現行の二分の一にできないか。

答 池上情報交通課長 携帯電話があるので必要ないと、ＩＰ電話の内容に理解をされない人が多い。加入率は約50％と低い。

今後も広報紙や告知放送などで加入を呼びかける。

答 奥村町長 大金を投資したこの事業、投資効果をどう出していくかが課題。

告知放送は90％以上の加入率、ＩＰ電話・ケーブルテレビが全戸加入になって初めて投資効果が出ると思う。

現在、ケーブルテレビの利用料は千円。近隣市町村の中では安い。テレビ番組の充実で、加入促進を図りたい。

使い方は簡単 町内通話が無料のIP電話

質問 旧柵原町の滞納金の収納状況は

答弁 件数は減少したが滞納額は大きい

問 旧柵原町からの貸付金・使用料などの滞納金を美咲町に引き継いだ。

地域性が問われる問題であり、長期滞納の解消に努力するようお願いもしてきた。関係する課長・担当職員には大変苦労をかけた四年間であったと思う。

滞納の徴収状況は。

答 奥村町長 家賃の滞納件数は減っているが金額は大きい。公正・平等な理念で提訴するべきものは行っている。支払わない者が得をすることのないよう、今後も未収金回収に努力していく。

答 桑元住民課長 山本上下水道環境課長 使用料などの滞納金の収納状況は次の表のとおり。

滞納金の収納状況

（単位：万円）

区　分	住宅使用料		水道使用料		高齢者住宅整備資金	
	件数	金　額	件数	金　額	件数	金　額
合併時の滞納額	52	1,222	345	1,295	8	400
20年末の滞納額	12	713	14	73	8	239
期間内の徴収額	40	509	331	1,222	－	161
収　納　率		41.7％		94.4％		40.3％

質問 目的は達成した 朝食の補完継続か

約1割が飲食 21年度も続ける 答弁

松島　啓 議員

問 18年5月から町内の小・中学校で、乳製品を朝食の補完に提供してきた。事業の開始から約三年が経過した。

乳製品を飲食している子どもの全員が朝食を食べていないのではない。中には、おやつ感覚で飲食している子どももいる。この事業をこのまま続けても、朝食摂取率が上がるとは考えられない。

朝食を食べる事の重要性や朝食摂取率の向上など目的は達成している。この事業をまだ続けるのか。

また、学校での食育推進の取り組みと、今後の計画は。

答 中力教育長

全国的に朝食を食べない子どもが増え、空腹で授業を受けるため落ち着きがないなどの報告があった。町ではこの対策に、朝食の補完事業を始めた。学校からはこの事業で子どもが落ち着いて授業を受けるようになったとの報告もある。現在も約一割の子どもが乳製品を飲食している。21年度も続けていきたい。

学校給食では、地産地消にこだわり、安くて、安全・安心な食材を利用している。郷土料理や昔懐かしい献立、外国料理など、工夫を凝らした献立で子どもに食に対する関心を持たせたい。

また、親子で一緒に料理をし、触れ合うことで食を考える「お弁当の日」の取り組みも引き続き行っていく。

食育を進めるには学校間の連携が必要。情報や資料を提供しあい、食育を進めていきたい。

質問 みさきネットの福祉分野への活用を

高齢者の安否を確認したい 答弁

問 ①ケーブルテレビ・インターネットの加入率を上げ、多くの人にサービス提供するために、月額利用料を現在の半額にできないか。

②地図情報システムを活用して、防災や観光情報を発信してはどうか。ライブカメラを危険箇所、観光地に設置し、24時間監視して、インターネットで発信するサービスを考えてはどうか。

③福祉・医療の分野での活用は考えていないか。

答 池上情報交通課長

①みさきネットの加入は町内約六千三百世帯中、五千八百世帯、約92％の加入率。インターネットは約三割、ケーブルテレビは約四割が加入。20年度からみさきネット事業の特別会計を設けた。加入者の利用料で運営する独立採算を目指しているため、料金を下げるのは難しい。

②農林水産省の補助を受けているので、観光目的での活用は難しいが防災などには使えると思う。

③ＩＰ電話を活用し、高齢者の安否確認などに取り組みたい。

町内の特産品の直売所のシステムと連動して、インターネットで商品の情報がわかるようなことも、ＪＡつやまと協議している。

食べることって楽しいな　幼少期から食育を（かめっこ保育園）

角南憲一 議員

質問 裁判員候補者に町のサポートを

答弁 サポートはできない 制度のPRで理解を

問 21年5月21日から裁判員制度が実施される。裁判員は、県下で三千四百四十人と聞くが、美咲町では何人か。

候補者は大変不安であり、対応に苦慮していると思う。町は何かサポートできないか。

答 松本総務課長 全国それぞれの地方裁判所で裁判員の候補者を選出。裁判所から町の選挙管理委員会に候補者選出依頼があり、三十一人の候補者を選出した。候補者は公表されないためサポートできない。町民へ制度をPRし理解を求めたい。

質問 介護保険料の県内順位は

答弁 27市町村中上から11番目

問 介護保険料の普通徴収と特別徴収の違いは。

また、県下二十七市町村で美咲町の保険料は高いのか安いのか。さらに合併のメリットは。

答 難波保健福祉課長 特別徴収は、年金の年額が十八万円以上の人で年金から保険料を引く方法。普通徴収は、十八万円未満の人などで納付書で取扱金融機関に納める方法。

保険料は月額四千四百円で、県下で上から十一番目である。

介護保険では、岡山県介護保険財政安定化基金からの借入金四千四百八十七万円がある。この借入金の返済には補助金などの助成がないため、すべて一号被保険者の保険料で賄うこととなるが、合併により被保険者が増えたため、一人当たりの保険料の上昇が少なくて済んでいる。

保護費より年金額が少ない人への対応を

問 生活保護受給者への保護費より年金額が下回る年金受給者への対応はないか。

答 難波保健福祉課長 生活保護は、預金、資産、扶養者の援助、年金、各種手当、ほかの法律による給付を優先しても生活が困難な場合に初めて受給できる。年金の金額による特別な対応措置はない。

問 介護保険料は自動的に年金から引かれるが、今後、国保税や住民税が年金から引かれることはないか。

答 形井税務課長 20年度から国民健康保険税は年金から引いている。

地方税法と町の条例の改正で、21年10月から六十五才以上の年金受給者は、年金から住民税が引かれる。パンフレットなどで知らせていく。

話がはずむ おいしい食事（静香園）

質問 公共施設の下水道使用料の減免を

答弁 21年度から料金体系を見直したい

問 公共施設の下水道使用料を減免してはどうか。

答 山本上下水道環境課長 現在は基本水量制で、一カ月十トンまで二千百円である。

いつも使用しない地元管理の公共施設などは、使用水量制とするよう、料金体系の見直しを21年度から考えていきたい。

下山和由 議員

質問 投票所の再編で不便はないか

答弁 巡回バスの利用や期日前投票で対応

問 次の国政選挙から町内二十六カ所の投票所を少なくすると聞いている。有権者に不便を与えないか。また、投票率の低下にはつながらないか。

行政の説明不足の中で実施されないよう、また合理化や利便性だけで再編することのないよう配慮願いたい。

答 **松本総務課長**

見直しは、選挙管理委員会、議会のまちづくり特別委員会でも協議していただいた。

現在計画しているのは、旭地域を十二カ所から五カ所に、柵原地域を九カ所から五カ所に、中央地域は現状通りの五カ所、計十五カ所での再編を考えている。

有権者が混乱しないよう、PRの時期など検討していきたい。

問 柵原・旭地域の有権者は投票所に足が遠のく可能性がある。投票率の向上に投票所へバスを運行するなど、サービスをする考えはないか。

答 **松本総務課長**

現在、運行している町内の福祉巡回バスの活用や期日前投票制度の利用をPRし、対応したい。

質問 町役場の物品は地元商店で購入を

答弁 地元商店は大切だが優先は難しい

問 まれに見る経済不況、中小企業・商店などへの不況対策に支援策は考えていないか。役場で使う物品などは地元企業、商店などで購入するようできないか。

答 **奥村町長**

公金を使う以上、使い方も問われる。地元企業、商店は大切だが優先することは難しい。

町職員は、ボーナス時期に町内商店で使える商品券を購入し、地元商店に還元するようにしている。

質問 かめっちバスの路線の充実を

答弁 細やかな運行は福祉巡回バスで対応

問 本庁から支所間を運行するかめっちバスは、現在、柵原支所から大戸上地区、金堀地区を通り本庁の間を運行している。一便ぐらいは定宗地区など隣接する集落へ路線を延ばせないかという要望がある。時間にすると二分程度。配慮できないか。

答 **池上情報交通課長**

利用者は高齢者が多く、いろいろな場所を通ると所要時間が長くなり利用者には苦痛になる。

福祉巡回バスを町内すみずみまで運行させ、柵原地域では十二路線運行している。20年度は福祉巡回バスの路線や時間の見直しをし、一時間以内で始点から終点まで行けるよう改善した。

かめっちバスはできるだけ幹線を走らせ、福祉巡回バスは町内を細やかに運行させたい。かめっちバスと福祉巡回バスの目的の違いを理解してほしい。

通学に便利な柵原地域のかめっちバス

質問 2学期制導入の成果は

授業時間が増え 特色ある取り組みができた 答弁

池上弘道 議員

問 学校教育の充実に二学期制を導入し、二年が経過した。ゆとり教育の実情と二学期制導入の成果は。

答 中力教育長 文部科学省は15年頃から教育改革案を次々に発表し、子どもの個性に応じ、創意工夫に富んだゆとり教育が進められてきた。そのため授業時間の削減などによる学力低下の問題が生じ、足らなくなった授業時間の確保や学力向上を目指し、二学期制へ移行する学校が増えてきた。

美咲町でも協議の結果、18年度から二学期制を取り入れ、各学校とも授業時間が二十数時間増えた。学力向上や特色ある学校づくり、英語教育への取り組みなどが行われ、効果がでている。

教職員は、教科内容の研究などに取り組む時間が増え、意識の改善にも役立っている。

また、教育課程の改定により、21年度からは大幅に授業時間が増える。

二学期制は有効と考えている。

笑顔が絶えない楽しい授業（美咲中央小学校２年生）

質問 財政の健全化で 特別会計のあり方は

めりはりある 執行が必要 答弁

問 町の会計には一般会計と二十七の特別会計がある。特別会計は住民の生活に密着している会計だ。財政の健全化という視点から特別会計のあり方や将来の見通しはどうか。

また、特別会計の健全な運営を目指せば、利用者の負担増につながる。町民の理解が得られるか。

答 奥村町長 特別会計は独立採算制で、受益者の負担により運営されるのが原則。しかし、特別会計の中にも公共的な部分や産業、福祉、生活など住民に広く行われる一般行政的な部分もあり、財源を一般会計から補わざるを得ない場合もある。

将来、心配するのは下水道会計。加入率が低くても維持費は同じようにかかり、町負担を心配している。

利便性や福祉サービスを進めることで財政が圧迫されてはならない。町民の要求にどこまで応えるのか、めりはりある財政執行をすべきと考える。

サービス面の充実だけでなく、健全な財政運営も住民と行政が共に考えるときがきている。

条例の制定と改正

条例の制定二件、改正十六件が上程、審査の結果、全会一致で承認し可決した。主なものは次のとおり。

介護保険料の上昇抑制に基金を創設

◎介護従事者処遇改善臨時特例基金条例

介護保険料の上昇を抑制するための国からの交付金を三年間で使用するため、基金を創設した。

◎介護保険条例

介護保険の安定的な運営のため保険料率を改正した。月額で平均五百円上がる。

IP電話サービス開始（町内通話が無料に）

◎みさきネットの設置及び管理に関する条例

IP電話町内サービスを開始し、町内通話料を無料とするもの。

支所の課を統合 2課減る

◎課設置条例

旭・柵原総合支所の「地域住民課」と「保健福祉課」を統合して「住民福祉課」とするもの。

副町長2人から1人に

◎副町長の定数を定める条例

副町長の定数を二人から一人にするもの。

固定資産税の報奨金十五万円から十万円に

◎税条例

国定資産税の納期前納付による報奨金の限度額を十五万円から十万円にするもの。

柵原地域幼保一元化で児童館を設置

◎町立幼稚園の廃止に伴う関係条例の整備に関する条例

柵原地域の保育所、幼稚園の一元化により町立幼稚園と幼稚園教育業務を廃止するもの。

◎児童館条例

柵原地域（吉ケ原）に新たに児童館を設置するもの。

幼稚園から保育園になった柵原東保育園

陳情・請願

敬称は省略させていただきます。

陳情五件、請願一件、要望一件を関係委員会に付託し審査した。結果は次のとおり。

温暖化防止に「気候保護法」の制定を

特定非営利活動法人おかやまエネルギーの未来を考える会

会長　廣本悦子

地球温暖化は加速している。温暖化防止のために温室効果ガスを確実に削減していく気候保護法の制定は重要とし、**採択**とした。

建設労働者に適正な労働条件の確保を

岡山県建設労働組合

支部長　頼信秋正

建設業では仕事量の変動が直接、賃金の引き下げにつながる。雇用の安定や技能労働者の育成を図るためにも適正な賃金の確保は必要とし、**採択**とした。

雇用の安定と地方自治体財政の強化を

岡山県労働組合会議

議長　妹尾幸敏

働く者が正規社員となり安心して働くことができるよう派遣労働法を改正すること、地方自治体の機能充実や独自で雇用対策ができるよう地方交付税を確保することは重要とし、**採択**とした。

組合議会からの報告

（注：組合議会とは、行政上の目的別に他の市町村と共同で事務処理を行い、目的の事業を効率的かつ広域的に行う団体組織）

津山圏域消防組合

（津山市、鏡野・奈義・勝央・久米南・美咲町）

定例会が2月6日開会され、議案五件を上程、全議案異議なく承認した。

21年度当初予算

総額二十三億四千九百十五万円とするもの。

歳入の主なものは一市五町からの分担金で、二十二億三千四百四十二万円、うち、美咲町分は二億千九百四十万円で、20年度より五百九十一万円の減。

歳出の主なものは、消防費十八億七千八百十二万円、柵原出張所高規格救急自動車購入費三千五百万円など。

20年度補正予算

四百三十三万円を追加し、総額を二十五億三千九百八十一万円とするもの。

条例の改正

消防署の名称・位置・管轄区域を改めるもので、津山消防本署を中央消防署に改め、西消防署を苫田郡鏡野町円宗寺三十一番地一とするもの。

鏡野町に移転した西消防署

津山地区農業共済事務組合

（津山市、鏡野・久米南・美咲町で運営）

2月6日、津山市役所で開催。

付議事件は予算など十件。

21年度当初予算

主な事業の引受予定量

【農作物共済】戸数七五七〇戸、面積四四六九ha。

【家畜共済】五五六戸、九三七〇頭。

【果樹共済】八八戸、一八ha。

【畑作物共済（大豆）】七〇戸、九三ha。

【園芸施設共済】一三二戸、三七八棟。

予算総額は業務勘定

物価に見合う年金引き上げを

全日本年金者組合岡山県本部執行委員長　東　都支男

今日の経済危機の影響で年金生活者の生活は深刻な状況である。理解はできるとし、**趣旨採択**とした。

吉ケ原への児童館設置の延期を

北和気地区区長会　代表　山下　修

南和気地区区長会　代表　万代嘉男

執行部による住民説明会も実施、既に保護者も準備しており延期は難しい。

柵原北部地域への児童館設置を執行部に要請し、**不採択**とした。

医療の充実に国立病院の廃止・縮少民営化に反対を

全日本国立医療労働組合支部長　越智吉樹

安心して医療を受けるためには地域医療の充実は重要であるとし、**採択**とした。

夢咲クラブに20年度と同様の補助金を

夢咲クラブ　会長　河村勝司

町民の体力の増進に貢献し、今後の活動に期待するとし、**採択**とした。

を含めて四億六千四百二十万円。

20年度補正予算

【農作物共済】三千百七万円減額。

【果樹共済】二百九十八万円減額。

【畑作物共済（大豆）】百八十二万円増額。

【園芸施設共済】三百七十二万円減額。

【業務勘定】四百二十六万円減額。

計四千十九万円を減額し、総額四億四千七百八十三万円とするもの。

条例の改正

稲作は早稲化し収穫も早まっている。現状ではそぐわないため、水稲共済掛金の納期日を8月31日から7月31日に改めるもの。

共済無事戻し

農作物共済

交付対象年度…18年度から20年度

交付件数…四千件

交付金額…千五百万円

交付予定…21年8月

果樹共済

交付対象年度…18年度から20年度

交付件数…五十七件

交付金額…七十一万三千円

交付予定…21年8月

そのほか、五議案が上程、全議案、全会一致で承認し、可決した。

勝英衛生施設組合

（美作市、西粟倉村、勝央・奈義・旧柵原町のし尿処理）

2月21日、勝央町役場で開催。

21年度当初予算

総額を一億八千六百五十万円とするもの。

歳入は、構成団体からの分担金一億五千六百二十五万円、うち美咲町分は20％の三千百六十七万円。

歳出は、職員給与、共済費など一般管理費に五千六百三十万円。し尿処理に必要な電気料・修繕費・汚泥処分委託料など処理費に九千四百六十六万円、公債費に三千三百四十四万円など。

そのほか一議案を全会一致で承認し、可決した。

20年度補正予算

二十四万円を追加し、総額二億百十六万円とするもの。

歳入は、利子および雑入の補正。

歳出は、予備費を四百八十三万円減額し、歳入の二十四万円を加えた五百七万円を積立金に計上するもの。

津山広域事務組合

（津山市、勝央・奈義・鏡野・久米南・美咲町の勤労者雇用対策や広域交通などに対応）

2月6日開催、予算案三件、条例改正など三件が提案され、全会一致で可決した。

21年度当初予算

一般会計

総額を三千八百十二万円とするもの。

歳入の主なものは、一市五町の分担金六百二十万円、基金繰入金千五百万円。

歳出では、職員報酬など一般管理費千七百二十九万円、雇用対策に六百十五万円、雇用労働センターの管理費千三百四十六万円など。

ふるさと振興事業特別会計

総額を千五百万円とするもの。

歳入は、基金利子五百三十万円、バスセンターの利用負担金六百八十万円。

歳出は、バスセンター管理運営費六百八十万円が主なもの。

20年度補正予算

一般会計

空調設備工事の不用額千八十二万円減額など。

県北地域の交通の拠点 津山広域バスセンター（JR津山駅前）

報告

津山圏域の求人倍率は12月には○・七六で、さらに悪化の傾向である。窓口の職業相談も急増とのこと。

岡山県中部環境施設組合

（旧旭・落合・北房町のゴミ処理）

定例会が3月25日、真庭市北房支所で開催され、議案四件が上程、全会一致で承認し、可決した。

21年度当初予算

総額三億三千百九十四万円とするもの。前年度より五千六百四十六万円の減。

減額の主な要因は、公債費の大幅な減によるもの。

20年度補正予算

歳入の主なものは、

手数料の百五十万円の減、繰越金の確定で八百五十七万七千円の増額など。

歳出では、工事負担金百三十六万円など。基金積立金に四百四十万円。

湯川地区と合意

ゴミ焼却施設のある真庭市湯川地区との設置の際の十五年契約が切れるため、湯川地区から要望が出され協議していた。このたび、協議が成立し、覚書きを交わした。

覚え書きでは、市道新町湯川線（桜地区）道路の改良など交通基盤整備三件は、協議のうえ実施するとし、砂防ダムおよび砂防河川堆積土砂撤去など整備四件は、協議を行うとした。

柵原、吉井、英田 火葬場施設組合

（旧柵原・吉井・英田町の火葬場の運営）

3月6日定例会が開催、五議案が上程され、全会一致で可決した。

21年度当初予算

総額を千五百八十九万円とするもの。

歳入では、負担金千七十四万円、使用料・手数料三百六十万円、繰越金百五十万円など。

歳出では、総務費二百七十万円、火葬場施設費千二百五十八万円など。

はとホールなどの施設をJAつやまに売却したため、火葬場施設のみの管理となり20年度より予算が減額した。

20年度補正予算

一般会計

六十九万円減額し、総額を三千五百九十九万円とするもの。

柵原吉井特別養護老人ホーム組合（吉井川荘）

（旧柵原・吉井町で運営）

3月6日開催。

21年度当初予算

総額は、二億八千二百二万円。

歳入の主なものは、行政負担金四千五百八十万円（美咲町分二千四百五十万円）、利用者負担金四千七百万円、介護給付費一億五千四百万円など。

歳出の主なものは、職員の給料・増床計画の設計委託料三百六十九万円などの社会福祉総務費一億七千万円、給食材料費・光熱費など社会福祉施設費四千百八十五万円、公債費（借金の返済）三千五百八十万円など。

そのほか規約の変更などの三議案を、異議なく可決した。

20年度補正予算

約二百人の利用者の増により、利用者負担金、介護給付費など、八百六十万円を増額するもの。

久米老人ホーム組合（静香園）

（旧久米郡で運営）

2月27日開催、議案五件を審議し、全会一致で承認・可決した。

20年度補正予算

一般会計

八百七十六万円を追加し、総額一億七千二百九十五万円とするもの。

歳入の主なものは、介護給付費三千万円の減額、雑入四千百六十二万円の増額など。

21年度当初予算

一般会計

歳入歳出それぞれ一億五千三百八万円とするもの。

歳入の主なものは、分担金七百五十万円で、美咲町分は五百十万円。負担金一億五百十八万円、雑収入三千百三十万円など。

歳出の主なものは、職員給与・手当、共済費、委託料などの一億五千百万円。

津山圏域 衛生処理組合

（津山市、鏡野・美咲町のし尿処理）

2月20日開催、議案三件が上程され、全議案承認した。

21年度当初予算

総額を五億五千八百七十三万円とするもの。

歳入の主なものは、一市二町の分担金五億三千七百九十三万円、うち美咲町分三千六十三万円。

歳出の主なものは、運転管理委託料の二億六十三万円、公債費（返済金）一億八千百三十五万円など。

業務委託契約

21年4月から24年3月までの施設の業務管理をアタカ大機㈱へ委託するもの。

津山圏域 西部衛生施設組合

（旧中央・久米・鏡野町のごみ処理）

2月20日開催、議案二件が上程、全議案承認した。

21年度当初予算

総額三億七百七十五万円とするもの。

歳入の主なものは、一市二町の分担金二億九千七百七十四万円、うち美咲町分六千五百十四万円。

歳出の主なものは、不燃物、粗大ゴミの持ち出し業務委託料二千九百万円など。

広報コンクール入選

議会だよりが全国ベスト20に

第23回町村議会広報全国コンクールで「議会だよりみさき」が全国ベスト20の奨励賞を受賞しました。

読んでいただける紙面づくりに、議会のありのままの姿の報道に広報委員六人と事務局が一丸となった賜と考えます。

改選期を迎えますが、紙面づくりの情熱を絶やさずレベルアップし、「議会だよりみさき」を楽しみにしていただけるように、今後も努力していきます。

これからもご愛読を!!（前広報委員会メンバー）

多年にわたり地方自治の進展に尽力

全国・県町村議会議長会表彰

受賞おめでとうございます

議員活動を通じて、多年にわたり住民福祉と地方自治の進展に力を尽くした功績が認められ、受賞となった。

全国町村議会議長会表彰

岡山県町村議会議長会表彰

議員在職十五年以上

岡田　壽議員

山本宏治議員

岡山県町村議会議長会表彰

議員在職四十年以上

大神弍之議員

編集後記

新緑の候、おかわりありませんか。

新しい議会体制が決まりました。皆様から託された要望、夢を実現させることが議員の務めだと、認識を新たにしているところです。

四年間、読んでもらえる紙面づくりに努めました。議会だよりは、公平・公正に、ありのままの議会活動を短くまとめ、町民にお伝えすることが使命です。

今回、広報委員も大幅に変わりました。新議会だよりにご期待ください。

四年間ありがとうございました。

議会広報編集特別委員会
前委員長　岡田　壽

議会広報編集特別委員会
委員長　松田　英二
副委員長　小島　洋征
金谷　髙子
岩野　正則
草苅　良明
松島　啓

私たちが引継ぎます　さらにレベルアップ（新広報委員会メンバー）